

講師紹介(一部)



福島 智

東京都立大学(現・首都大学東京)人文学部卒業。盲ろう者として日本初の大学進学者
東京大学先端科学技術研究センターバリアフリー分野教授



木村 晴美

国立障害者リハビリテーションセンター学院・手話通訳学科教官
NHK 手話ニュース 845 キャスター
学校法人明晴学園理事



森 せい子

社会福祉法人聴力障害者情報文化センター 聴覚障害者情報提供施設 施設長
精神保健福祉士・介護支援専門員



前田 晃秀

東京都盲ろう者支援センター長
社会福祉士・精神保健福祉士
国立障害者リハビリテーションセンター学院・視覚障害学科非常勤講師



小林 信恵

国立障害者リハビリテーションセンター学院・手話通訳学科非常勤講師
日本社会事業大学非常勤講師
東京大学非常勤講師(4月～)



野口 岳史

国立障害者リハビリテーションセンター学院・手話通訳学科教官
NHK 手話ニュース 845 キャスター



性全 幸

手話通訳士
国立障害者リハビリテーションセンター学院・手話通訳学科非常勤講師



宮澤 典子

手話通訳士
CODA
国立障害者リハビリテーションセンター学院・手話通訳学科教官
一般社団法人全国手話通訳問題研究会理事

必修科目・選択必修科目・実習を履修し、単位を取得された方に修了証が授与されます。②③を取得された方は本学支援者として登録します。

- ① コミュニケーションバリアフリー課程(手話通訳初級)修了証
- ② コミュニケーションバリアフリー課程(手話通訳)修了証
- ③ コミュニケーションバリアフリー課程(パソコンテイク)修了証

履修科目(5科目以上)

1. 必修科目

「コミュニケーションバリアフリー」オンデマンド動画と双方向の懇親会
「ろう者学総論」7/10・7/17・7/24

2. 選択必修科目(以下の科目から2科目以上)

「手話通訳入門(日本手話初級)」(フレックス日程の少人数レッスン・同時双方向オンライン)
「手話通訳上級」(6月以降)
「パソコンテイク入門」(日曜日の昼間と火曜日の夜間に同じ内容の授業がありますので、どちらでも都合のつく方を選んで下さい。別紙参照。)

「上級パソコンテイク」(オンデマンド)

「聴覚障害者福祉の歴史」(後期日程調整中)

「盲ろうコミュニケーション支援論」(前期清瀬キャンパス)

「情報保障」(後期清瀬キャンパス)

3. 実習(以下の科目から1科目)

「手話通訳現場実習・指導」(日程は受講生と相談の上決定)

「パソコンテイク現場実習・指導」(日程は受講生と相談の上決定)

4. 『手話による教養大学』の科目はどれでも履修できます(自由選択ですが修了要件の5科目に含めることができます。)

「手話言語学」「映画で英語を学ぶ」「進化-進化学的及び系統学的思考」等

清瀬キャンパス開講の「建築と科学・自然」「メディアと世界」は音声日本語の通訳つき。

詳細は以下をご覧ください

<https://deafhohproject.com/college/>

授業・講師一覧↓

「パンフレット中身」というところをクリックすると先生方からのメッセージがあります。

授業は原則オンラインですが、一部対面の科目もあります。

企画・コーディネーター

斉藤くるみ(日本社会事業大学 教授)

日置淑美(日本社会事業大学 聴覚障害者大学教育支援プロジェクト室 コーディネーター)